

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 24 日

評価対象事業		評価者	文化人権推進課長 春日和美
経企-26 鑄木清方記念美術館管理運営事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 文化人権推進課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	文化	施策の方針 文化活動の支援・推進

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民等	・指定管理者により美術館の効率的な管理運営を行った。 ・指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。
意図	鑄木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鑄木美術品等の調査及び研究を行うため。	
効果	鑄木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数	22,272人	
運営資源状況	当初予算(千円)	46,595	決算値(千円)	46,559	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	46,595	一般財源	46,559	
	人員配置数	0.7	人員配置数	0.7	
事業費運営	人件費(千円)	5,542	人件費(千円)	5,312	
	総事業費(千円)	52,137	総事業費(千円)	51,871	
	市民1人当りの経費(円)	294	市民1人当りの経費(円)	292	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)	2,329	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	・観覧者数の増加へ向けた企画の充実や効率的なPR・広報活動について、指定管理者と対応策を検討する。 ・長期的な視点で施設、設備の修繕を計画的に進めるための計画書の作成を検討する必要がある。 ・鑄木作品を災害から守るための具体策を検討する。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	・観覧者数増加に向け、企画内容、PR方法、体制等について指定管理者と協議し、業務の見直しに努めた。 ・施設の円滑な運営管理を行うため、緊急度の高い箇所、設備について指定管理者と協議し計画的に修繕を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	・観覧者数が減少傾向にあるため、観覧者数確保に向けた対応策を指定管理者と検討する。 ・芸術的価値の高い鑄木作品を災害から守るための更なる具体策を検討する。		
効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	2. 廃止・休止による影響は小さいがある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある	
	協働	○-1. 既に市民等と協働して事業を実施しているが、協働のあり方等の見直しが必要である	
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-1. 協働実施済	
		協働実施済の場合のパートナー 市民団体	
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容
	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	指定管理者制度により鑄木清方記念美術館の効率的な管理運営を行い、指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行っていく。	
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		
総評	観覧者数減少に伴い、指定管理者と業務全般について課題抽出及び解決策について検討した。引き続き、業務の見直しを行い、効率的なPR、広報活動に努めていく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	指定管理料・観覧者数(H26)								
団体名	鎌倉市 鎌木清方記念美術館	茅ヶ崎市 茅ヶ崎市美術館							
他市実績	46,595千円	56,229千円							
	22,272人	17,967人							

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	指定管理者による管理運営により、どの程度の費用対効果があるか判断する根拠とするもの。
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	観覧者数(年間)	単位	人	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
より多くの市民等に施設を利用してもらいたため。	目標値	28,500人	25,000人	25,000人	25,000人	25,000人	25,000人
	実績値	22,272人					
	達成率	78.1%					

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	目標観覧者数を一定にし、毎年度目標値以上の観覧者数を目指すこととする。
-----------------------	-------------------------------------

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---